

~~エクソンモービル~~

製品安全データシート

製品名:

アイソパー M (ISOPAR M)

エクソンモービル

1/7頁

MSDS番号: HDHP-C-60700

避難番号: 000S06-R(6)

改訂日: 2005年1月31日

製品安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称: アイソパー M (ISOPAR M)
 化学分類: インパラフィン系炭化水素
 物理的状態・形状: 無色透明液体
 会社情報: 会社名 エクソンモービル有限会社
 本社 所 東京都港区港南1-8-15
 担当部門 化学品本部
 電話番号 03-6713-4079 03-5495-6000
 FAX番号 03-6713-4067

2. 組成、成分情報

单一製品・混合物の区別: 単一製品
 成分及び含有量: 混成物につき適用外
 官報公示登録番号(化審法): 9-1690
 OAS番号: 64742-47-B
 安衛法通知対象物(重質): 非該当
 PRTR法報告物質(重質): 非該当

3. 危険有害性の要約

人の健康に対する有害な影響:

有害: 飲み込んで、誤って肺に入ると肺を傷害するおそれがある。

繰り返しの接触で、皮膚の乾燥やひび割れを引き起こすことがある。

環境への影響: 水生生物に対し有害、水生環境で長期の悪影響を起こす恐れがある。

物理及び化學的危険性/火災及び爆発危険性:

火災危険性の低い物質。本物質は、引火点またはそれ以上の温度に加熱された場合にのみ燃焼する引火性混合物を生じうる。

静電気。本物質は発火性の放電を生じさせる静電気を蓄積しうる。

4. 応急措置

目に入った場合: 刺激がなくなるまで大量の水で洗眼すること。刺激が続ければ医師の手当を受けること。

皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。もしあれば、石鹼を使用のこと。

吸入した場合: 適切な呼吸用保護具を使用して、当人を速やかに曝露場所から移動させる。もし呼吸が停止している場合、人工呼吸を行う。安静にしておく。速やかに医

次ページへ続く



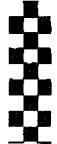
No. 3026 R. 2

000-0004-0001

EMY CHEM OSAKA

2006年 2月20日 10時05分

09-00-001:00:70RM:2006/02/20 10:05:00 (JST)



製品安全データシート
製品名:

アイソバーミ (ISOPAR M)

エクソンモービル

2/7頁

MSDS番号: HDHP-C-60780

整理番号: 000506-R(8)

改訂日: 2005年1月31日

師の手当を受けさせること。

飲み込んだ場合: 錫って飲み込んだ場合、無理に吐き出そうとしてはならない。安静にし、速やかに医師の手当を受けること。

5. 火災時の措置

消火方法:

火災にさらされた表面を冷却することと、人を保護するために水噴霧を使用する。可燃性物質への燃料ラインを遮断する。消火には泡、粉末消火剤または水噴霧を使用する。

特定の危険有り性: 突沸の危険があるので、貯蔵容器に直接の水噴霧を回避する。
「安定性／反応性」の項と同時に「応急措置」の項も参照のこと。

燃焼時の有害物発生: 异常な物質は生成しない。

6. 漏出時の措置

陸上での漏出:

人々を避難させる。もし危険なしにできるならば、本物質が更に流出しないようにする。本物質が水路或いは排水溝に入ったり、土壌あるいは草木地を汚染しているようであれば関係官庁に連絡する。地下水への影響を最小限に抑えるよう対策を取る。流出した液に砂または土をかける。

ポンプで吸い上げるか(防爆型ポンプまたはハンドポンプを使用する。)または適切な吸着剤で回収する。もし液体をポンプで吸い上げるには粘度が高すぎる場合、シャベルや手おけで傾き取り、再生あるいは処分のため適切な容器に処置する。

回収した物質の廃棄に際しては専門家に相談し、その地域の廃棄に関する規則を遵守する。
「安定性／反応性」の項と同時に「応急措置」の項も参照のこと。

海上での漏出:

他の船舶に対して警告を発する。港湾局及び関係官庁に通報し、人々を避難させる。もし危険なしにできるならば、本物質が更に流出しないようにする。可能であれば、流出物を封じ込める。

すぐいとるか、または適切な吸着剤を使用して表面から除去する。地方自治体及び関係官庁が許可するならば、閉鎖系でない水域では沈降剤及び(又は)適切な分散剤が使用できるかもしれない。

回収した物質の廃棄に際しては 専門家に相談し、その地域の廃棄に関する規則を遵守する。
「応急措置」及び「安定性／反応性」の項も参照のこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

保管時の温度(°C): 常温

次ページへ続く

製品安全データシート	エクソンモービル
製品名:	3/7頁
アイソパー M (ISOPAR M)	MSDS番号: HDHP-O-60780
	整理事番号: 000506-R(8)
	改訂日: 2005年1月31日

輸送時の温度(°C):	常温
荷役時の温度(°C):	常温
荷役時の動粘度(cSt):	2.2~3.1 @ 40°C
貯蔵及び運送時圧力:	常圧
静電気蓄積による危険性:	あり。適切な接地をおこなってください。
通常の出荷容器:	タンカー、タンクローリー、バージ
適性物質及び適性塗装:	炭素鋼、ステンレス鋼、ポリエチレン、ポリプロピレン、テフロン
不適性物質及び不適性塗装:	天然ゴム、EPDM、ポリスチレン

樹脂等との適性は多様なため、使用前の適性確認試験を勧めます。

取扱い及び保管上的一般注意事項:

容器を密栓しておくこと。容器は注意深く取り扱う。内圧を調整するために、栓はゆっくり開けること。相反性物質から離して、換気の整った冷暗所に貯蔵すること。
炎、熱源あるいは点火源の近くで取り扱つたり、貯蔵したり、開封してはならない。直射日光を避けすること。
本物質は、着火源となりうる放電を生じさせる静電気を蓄積し得る。適切なアースを施すこと。
容器に圧力をかけたり、切断したり、溶接をしてはならない。窓の密栓は製品の残渣を含んでいるかもしれない。適切な業者による洗浄あるいは再生処理なしに、空容器を再利用してはならない。

追加注意事項:

包装容器は空になった状態でも危険有害性は存続します。すべての注意事項について総納してお読み下さい。

8. 曝露防止及び保護措置

設備対策／換気: 本製品が密閉空間で使用されるか、大気温度以上に加熱される場合やその他のいかなる状況下でも、大気中濃度を許容値以下に保つために強制換気装置の使用を勧める。
許容濃度: エクソンモービルは、成分及びRCP法から全炭化水素として次の許容濃度を推薦する:
蒸留留分(石油系), 水素化精製により得られる軽質蒸留分
TWA : 1200 mg/m³ (152 ppm), ExxonMobil (2000)

保護具:

一般的注意事項: 保護具の使用及び選択は、当該製品の危険有害性、作業場及び当該製品の取り扱い状況に左右される。一般的に最低限の予防策として、側面シールド付き保護メガネや、四肢及び胴体を保護するような作業服などを勧める。更に加えて当該

次ページへ続く

製品安全データシート

製品名:

アイソパー M (ISOPAR M)

エクソンモービル

4/7頁

MSDS番号: HDHP-C-60780

登録番号: 000506-R(8)

改訂日: 2005年1月31日

物質が取り扱われている場所に来訪する外部の人は、最低限側面シールド付き保護メガネを着用すべきである。

特別注意事項: 当製品それ自体のエクソンモービルケミカルの経験の限りにおいて、次の特定の勧告は工業用途での使用者あるいは取扱者に対しての十分な保護措置と考えられる。

呼吸器の保護具: 空気中の濃度が本項で与えられている許容値を超えている場合は、吸入による過度の曝露から保護するための半面防毒マスクを使用することを推奨する。対応するフィルター／吸収缶は、作業場において取り扱われる化学物質の種類及び量によって異なる。当製品の場合には、防毒用吸収缶(有機ガス対象)あるいは同等のものの使用が考えられる。

手の保護具: 当製品を取り扱う場合には、耐化粧品性手袋を着用することを推薦する。どのような保護手袋を使用するかは、作業条件及び取扱化学物質に依存する。しかしながら弊社では、ニトリル製のものを経験的に採用している。

手袋に劣化の兆候が認められたら、直ちに交換すること。

目の保護具: 一般的な注意事項を参照のこと。

皮膚及び身体の保護具: 一般的な注意事項を参照のこと。

9. 物理的及び化学的性質

以下のデータは安全管理上参考にするための目安値です。詳細な製品情報及び製品規格についてはエクソンモービルにお問い合わせ下さい。

9-1 一般情報

物理的状態:	液体	
形状／色:	無色透明液体	
臭氣:	イソパラフィン系炭化水素臭	
凝固点／融点:	<-67.22 °C	
沸点範囲:	218~ 257.22 °C	ASTM D86
蒸気圧(20°C):	0.01 kPa	推定値
密度(15°C):	0.792 g/cm ³	ASTM D4052 代表値
蒸気密度(101.3kPa/空気=1):	> 6.7	計算値
動粘度(25°C):	2.43 mm ² /s	ASTM D445
動粘度(40°C):	1.89 mm ² /s	ASTM D445
蒸発速度(酢酸ブチル=1):	< 0.01	

次ページへ続く

製品安全データシート
製品名:

アイソパー M (ISOPAR M)

エクソンモービル

5/1頁

MSDS番号: HDHP-0-00780

登録番号: 000606-R(8)

改訂日: 2005年1月31日

9-2 HSE 関連情報

引火点:	80 °C 以上	代表値
発火点:	250 °C	
爆発範囲(空気中):	0.5 ~ 4.9 容量%	概算値
水への溶解度(20°C):	< 0.1 重量%	

9-3 その他

分子量:	196	計算値
熱膨脹係数(液体):	0.00074 °C	
吸湿性:	なし	

10. 安定性及び反応性

危険な重合反応:	なし
重合を避けるための条件:	適用外
安定性:	安定
不安定化を避けるための条件:	適用外
回避すべき物質と条件(不適合):	強酸化剤
有害危険な分解生成物:	なし

11. 有害性情報

急性毒性

目に入った場合:	刺激性はあるが、眼組織を傷害しない。
皮膚に付着した場合:	軽度の刺激。 何度も繰り返し、もしくは長時間接触すると、皮膚の脱脂及び乾燥をもたらし、刺激を生じ皮膚炎を起こすこともある。
吸入した場合:	許容濃度以上の蒸気濃度は、眼及び呼吸器官を刺激し、頭痛及びめまいを起こさせることがある。麻酔性があり、他の中枢神経系に影響を及ぼすことがある。
飲み込んだ場合:	誤って飲み込んだり、または吐き出したりする際、呼吸器系に吸入された少量の液体が、気管支肺炎もしくは肺水腫を起こすことがある。 ごくわずかな毒性。

特別なご要求があれば、追加情報を提供します。

次ページへ続く

製品安全データシート	エクソンモービル
製品名:	アイソパー M (ISOPAR M)
	6/7頁
	MSDS番号: HDHP-C-60780
	整理番号: 000506-R(8)
	改訂日: 2005年1月31日

12. 環境影響情報

移動性: 当物質は水に溶き、沈殿物に移入しうる。

残留性／分解性: 当物質は緩やかな速さで生分解されると予想され、OECD のガイドラインによると本質的生分解性である。
当物質は空気中で速やかに分解する。
当物質は廃水処理施設で除去されると考えられる。

生物毒性および生物蓄積性:
類似物質に対するデータあるいは推定値に基づくと、当物質の水溶液は、その最大溶解度においても、水生生物に対して急性毒性はないと考えられる。
水生生物に対して長期の悪影響は考えられない。

13. 廃棄上の注意

当情報は、製品が供給されたときの状態の場合のみ適用されます。他の物質との組み合わせの場合には、他の麻薬方法があります。もしわからぬ場合は、エクソンモービルもしくは所轄の当局にお問い合わせ下さい。空容器は資格を有する麻薬物業者を通じて再利用、再生もしくは麻薬してください。いづれの場合でも国及び地方条例に適合していることに留意する必要があります。

本物質を埋め立てや公共の下水・排水、天然河川で処分するのは適当ではない。
本製品は灰分を含まないので、適切な箇所により直接焼却処分しうる。

14. 輸送上の注意

陸上: 本製品は、道路／鉄道輸送では規制対象外である。
海上-IMDG(個品及びばら積み): 本製品は、海上輸送では規制対象外である。
航空(IAAO/IATA): 本製品は、空路輸送では規制対象外である。

15. 適用法例

消防法分類:	危險物第4類第3石油類(非水溶性液体)
勞働法安全衛生法:	危險物等
有機溶剂中毒預防規則:	對象外
名稱表示有害物質:	非該當
通知對象物:	非該當
獵物廃物取締法:	非該當
PRTR法:	非該當

[次ページへ続く](#)

製品安全データシート

卷之三

アイソパー M (ISOPARM)

مارکس

7/7頁

MSDS 番号: HDHP-C-80780

整理卷号：000506-R(8)

啟印日： 2005年1月31日

16. その他の情報

この情報は当製品のみに関するものであり、他の物質と組み合わせて使用される場合には必ずしも適用されません。またいかなる工程での使用にも適用されるということではありません。この情報はこの資料発行日において弊社が知り得る最高のものであり、正確で信頼できるものであると考えます。しかしながら、正確度、信頼性、完全性に対して何らの保証をするものではありません。使用者の特別な用途に対する適合性、完全性については、使用者自身の責任において判断してください。

最終ページ